FUJI Xerox

ジョブ履歴配信

取扱説明書



- Apple、および Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google Chrome は Google Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Excel、および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の社名、または商品名等は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

Xerox、Xerox ロゴ、Fuji Xerox ロゴ、および CentreWare は、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
Apeos、および DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。

はじめに

このたびは、ジョブ履歴配信をご利用いただき、まことにありがとうございます。

ジョブ履歴配信は、複合機のジョブ履歴を Web ブラウザーを使ってエクスポートしたり、自動でファイルサーバーに配信したりするための機能です。

本書は、ジョブ履歴配信の概要、利用するための設定、および基本的な操作について説明しています。本機能をお使いになる前に、必ずこのマニュアルをお読みください。また、操作がわからないときや困ったときに、読み直してご活用ください。

本書は、お使いのパーソナルコンピューターの環境や、複合機の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。お使いのパーソナルコンピューターの環境、および複合機の基本的な知識や操作方法については、パーソナルコンピューターに付属の説明書、または複合機に同梱されているマニュアルをお読みください。

富士ゼロックス株式会社

本書の使い方

本書の構成

次の構成になっています。

1　ジョブ履歴配信について

ジョブ履歴配信を使ってできることについて説明しています。

2　動作環境

ジョブ履歴配信の動作環境について説明しています。

3　環境設定

ジョブ履歴配信を利用するための環境設定について説明しています。

4　ジョブ履歴配信の操作

ジョブ履歴配信の設定操作や、ジョブ履歴のダウンロード方法についてを説明しています。

5　こんなときは

ジョブ履歴配信のエラーメッセージと対処方法、および動作ログの取得方法を説明しています。

6　注意と制限

ジョブ履歴配信の注意事項と制限事項について説明しています。

7　付録

ジョブ履歴として出力されるジョブの属性の一覧を記載しています。

本書の表記

- 機械のソフトウェアのバージョンによって、本書に記載している画面が、お使いの機械と異なる場合があります。
- お使いの機械の構成によっては、画面に表示されない項目や使用できない機能があります。
- 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。
- Microsoft® Windows® Operating System を「Windows」と表記しています。
- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。



注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。



補足事項を記述しています。



マニュアルへの参照を記述しています。

● 本文中では、次の記号を使用しています。

「 」　本書内にある参照先を表しています。
また、機能の名称やメッセージ、ファイル名、フォルダー名、入力値、入力例、および強調したい内容を表しています。
例：「正常に終了しました」と表示されます。

『 』　参照するマニュアル名を表します。
例：『管理者ガイド』を参照して対処してください。

［ ］　操作パネルに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
また、コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックスなどの名称と、それらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
例：［OK］をクリックします。

{ }　操作や動作環境によって変わる値を表しています。
例：［{ログインユーザー名}］が表示されます。

< >ボタン　操作パネル上のハードウエアボタンを表しています。
例：< 認証 > ボタンを押します。

< >キー　コンピューターのキーボード上のキーを表しています。
例：<Delete> キーを押します。

>　操作パネルで順に項目を選択する手順を、省略して表しています。
例：「［仕様設定 / 登録］>［登録 / 変更］>［ボックス登録］を選択します。」は、「［仕様設定 / 登録］を押して、［登録 / 変更］を押したあと、［ボックス登録］を選択します。」という手順を省略して記載したものです。

コンピューターで順に項目をクリックする手順を、省略して表しています。
例：「［スタート］>［検索］>［他のコンピュータ］で検索します。」は、「［スタート］ボタンをクリックして、［検索］、［他のコンピュータ］を順にクリックして検索します。」という手順を省略して記載したものです。

もくじ

はじめに 3
本書の使い方 4
1　ジョブ履歴配信について 7
　　ジョブ履歴配信でできること 7
2　動作環境 9
　　複合機 9
　　Web ブラウザー 9
　　ファイルサーバー 9
3　環境設定 10
　　複合機の設定 10
　　［仕様設定 / 登録］画面で各項目を設定する 10
4　ジョブ履歴配信の操作 13
　　ジョブ履歴配信の設定画面を表示する 13
　　複合機にアクセスするための情報を設定する 14
　　ジョブ履歴を出力するファイルの形式を設定する 14
　　自動配信を設定する 17
　　ジョブ履歴をエクスポートする 21
5　こんなときは 22
　　エラーメッセージと対処方法 22
　　動作ログの取得方法 23
6　注意と制限 24
7　付録 25
　　ジョブ属性の一覧 25
ライセンスについて 32

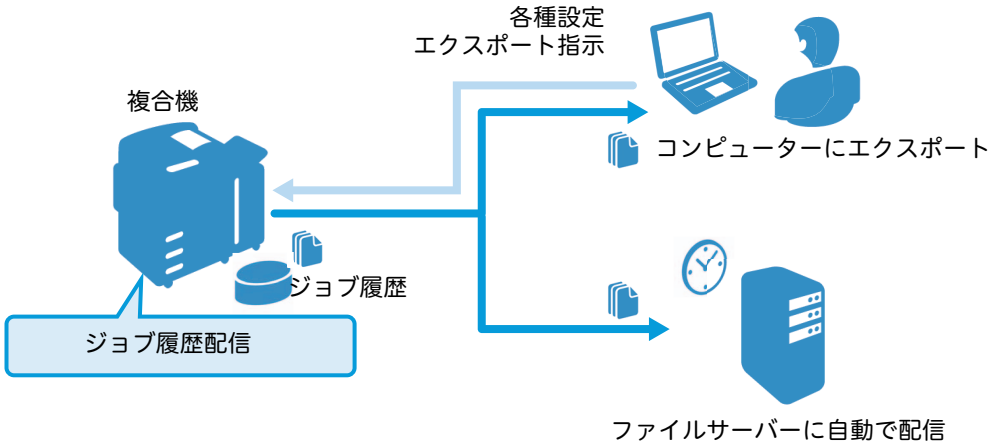
1 ジョブ履歴配信について

ジョブ履歴配信でできること

ジョブ履歴配信は、コピーやプリントなど複合機が実行した処理の記録（ジョブ履歴）を、Web ブラウザーを使ってエクスポートしたり、自動でファイルサーバーに配信（アップロード）したりするための機能です。

本機能を利用すると、複合機のジョブ履歴を定期的に取得して管理できます。

ジョブ履歴は CSV 形式のファイルで出力されるので、Microsoft® Excel® などの表計算ツールを使用して集計できます。



ジョブ履歴のエクスポート

複合機に蓄積されたジョブ履歴を、CSV 形式のファイルとしてコンピューターにエクスポートします。

Web ブラウザーでジョブ履歴配信にアクセスし、エクスポートするジョブ履歴の範囲を日時で指定できます。

この場合、指定した期間中に終了したジョブの履歴が、エクスポートの対象となります。処理中のジョブの履歴は、エクスポートされません。

参照
「ジョブ履歴をエクスポートする」（P.21）

ジョブ履歴の配信（アップロード）

複合機に蓄積されたジョブ履歴を、CSV 形式のファイルとしてファイルサーバーに自動で配信（アップロード）します。

設定した日時に定期的に配信するだけではなく、複合機が保存しているジョブ履歴の数を監視して、配信していないジョブ履歴が指定した件数を超えた場合に配信するようにも設定できます。

自動配信では、配信を開始するまでに終了しているジョブの履歴が 1 回だけ配信されます。配信済みのジョブ履歴が重複して配信されることはありません。

配信先には、Server Message Block（SMB）プロトコルで通信するファイルサーバーを設定できます。

参照
「自動配信を設定する」（P.17）

ジョブ履歴ファイルの形式設定

ジョブ履歴情報を出力する文字コード、ジョブ履歴中の日時情報の形式、およびジョブ履歴のヘッダー行を出力する言語を設定できます。

1 件分のジョブの情報が、1 行に出力されます。

出力ファイル名には、ジョブ履歴ファイルを生成した日時が付加されます。日時の形式は、複合機の設定に従います。日時以外に、任意の文字列や、複合機から取得した識別情報を付加するかどうかを設定できます。

参照
・ファイル形式の設定 ⇨「ジョブ履歴を出力するファイルの形式を設定する」（P.14）
・出力されるジョブ情報 ⇨「7 付録」（P.25）

2 動作環境

ジョブ履歴配信の動作環境について説明します。

複合機

ジョブ履歴配信は、次の環境で動作します。お使いの複合機の環境が条件を満たしていない場合は、必要なオプションを増設してください。

- 内蔵ハードディスクを搭載している
- システムメモリーを 2 GB 以上搭載している
- プリンターキットを搭載している
- ネットワークに接続されている

補足

ソリッドステートドライブを装着した複合機をお使いの場合、「ハードディスク」を「ソリッドステートドライブ」と読み換えてください。

お使いの複合機の内蔵ハードディスク、およびシステムメモリーは、次の手順で確認できます。

操作手順

1. **操作パネルの〈機械確認（メーター確認）〉ボタンを押します。**
2. **［機械状態 レポート出力］タブの［機械構成］を押します。**
3. **［内蔵ハードディスク］が表示されていることと、［システムメモリーサイズ］が 2,048 MB 以上であることを確認します。**
4. **メニュー画面に戻るまで、［閉じる］を押します。**

Web ブラウザー

ジョブ履歴配信へのアクセスで使用できる Web ブラウザーは、次のとおりです。

- Windows® Internet Explorer® 11
- Google Chrome ™（最新版）
- Mozilla® Firefox®（最新版）
- Safari（最新版）

ファイルサーバー

Server Message Block（SMB）プロトコルで通信できるファイルサーバーです。以降、SMB サーバーと呼びます。

対応する SMB サーバーの種別や、SMB プロトコル通信に関係する詳細については、お使いの複合機の『管理者ガイド』を参照してください。

3 環境設定

複合機の設定

ジョブ履歴配信を利用するためには、次の設定が必要です。本機能を使用する前に、各項目が正しく設定されているか確認してください。

項目	設定内容	参照
プロトコル設定	・IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IP 環境で複合機を使用するための設定	「プロトコル設定」(P.11)
SOAP ポート	・SOAP - ポート：起動 ・SOAP- ポート番号：80	「SOAP ポート」(P.11)
インターネットサービス (HTTP)	・インターネットサービス - ポート：起動	「インターネットサービス (HTTP)」(P.12)
SMB クライアント *1	・SMB クライアント - ポート：起動	「SMB クライアント」(P.12)

*1 ジョブ履歴を SMB サーバーに配信する場合に設定します。

[仕様設定 / 登録] 画面で各項目を設定する

お使いの複合機で［仕様設定 / 登録］画面を表示する手順は次のとおりです。

補足

本書で記載している画面は、お使いの機種によって異なることがあります。設定方法の詳細は、お使いの複合機の『管理者ガイド』を参照してください。

操作手順

1 **操作パネルで〈認証〉ボタンを押します。**

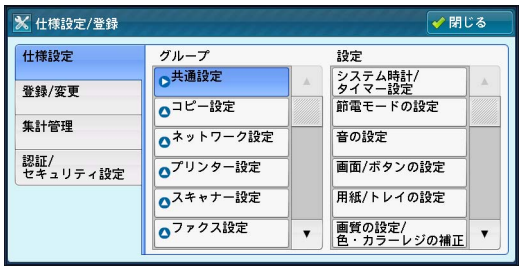
2 **〈数字〉ボタン、または表示されるキーボードを使って、機械管理者の User ID（必要に応じてパスワード）を入力し、［確定］を押します。**



3 **メニュー画面で、［仕様設定 / 登録］を押します。**



4 **各項目を設定します。**



補足

設定値を反映するために再起動が必要な場合があります。再起動を促す画面が表示されたら、指示に従って再起動してください。

プロトコル設定

操作手順

1 **［仕様設定］>［ネットワーク設定］>［プロトコル設定］で、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスなど、TCP/IPネットワークで複合機を使用するための項目を設定します。**

2 **［IPv4 - DNS 設定］または［IPv6 - DNS 設定］を選択し、［確認 / 変更］を押します。**

3 **［DHCP からのアドレス取得 ］を［しない ］に設定している場合、かつ、配信先の SMB サーバーをホスト名で指定する場合は、［DNS サーバーアドレス］にお使いの DNS サーバーアドレスを入力します。**

IP アドレスや、同じサブネット内のコンピューターの NetBIOS 名を設定する場合は、DNS サーバーアドレスを設定する必要はありません。

4 **［仕様設定 / 登録］画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。**

5 **［閉じる］を押します。**

SOAP ポート

操作手順

1 **［仕様設定］>［ネットワーク設定］>［ポート設定］>［SOAP］を選択します。**

2 **次の項目を設定します。**

- SOAP - ポート：起動
- SOAP- ポート番号：80（推奨）

3 **［仕様設定 / 登録］画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。**

4 **［閉じる］を押します。**

参照

「複合機にアクセスするための情報を設定する」（P.14）

インターネットサービス（HTTP）

操作手順

1 ［仕様設定］>［ネットワーク設定］>［ポート設定］>［インターネットサービス（HTTP）］を選択します。

2 次の項目を設定します。
- インターネットサービス - ポート：起動

3 ［仕様設定 / 登録］画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。

4 ［閉じる］を押します。

SMB クライアント

操作手順

1 ［仕様設定］>［ネットワーク設定］>［ポート設定］>［SMB クライアント］を選択します。

2 次の項目を設定します。
- SMB クライアント - ポート：起動

3 ［仕様設定 / 登録］画面が表示されるまで、［閉じる］を押します。

4 ［閉じる］を押します。

4 ジョブ履歴配信の操作

ジョブ履歴配信の設定画面を表示する

ジョブ履歴配信の設定画面を表示する手順を説明します。

操作手順

1 コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。

2 Web ブラウザーのアドレス欄に、お使いの複合機の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。
CentreWare Internet Services が起動します。

3 ［プロパティ］タブをクリックします。ユーザー名とパスワードを求める画面が表示された場合は、機械管理者の ID とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

4 次の操作をします。

(1) ［セキュリティー］ > ［プラグイン / カスタムサービス設定］ > ［組み込みプラグイン一覧］をクリックします。

(2) ［プラグイン名］で［Job History Export V｛バージョン｝］を選択します。
｛バージョン｝は、ジョブ履歴配信のプラグインのバージョン情報です。

(3) ［設定］をクリックします。



ジョブ履歴配信の設定画面が表示されます。



複合機にアクセスするための情報を設定する

複合機にアクセスするために必要な、機械管理者の認証情報を設定します。

注記
複合機側で機械管理者の認証情報が変更された場合、ジョブ履歴配信の認証情報も必ず変更してください。機械管理者の認証情報が誤っていると、ジョブ履歴が自動配信されず、「パスワード不正」というファイル名のファイルが配信されます。

操作手順

1 ジョブ履歴配信の設定画面を表示します。

参照
「ジョブ履歴配信の設定画面を表示する」(P.13)

2 各項目を設定して、[新しい設定を適用]をクリックします。



項目	説明
機械管理者 ID パスワード パスワードの確認	機械管理者、または機械管理の権限を持つユーザーの認証情報を入力します。

ジョブ履歴を出力するファイルの形式を設定する

ジョブ履歴を出力する CSV ファイルの形式を設定します。

手動でエクスポートする場合も、自動配信の場合も、この設定が適用されます。

操作手順

1 ジョブ履歴配信の設定画面を表示します。

参照
「ジョブ履歴配信の設定画面を表示する」(P.13)

2 サイドメニューで、[ファイル形式設定]を選択します。

3 各項目を設定して、［新しい設定を適用］をクリックします。



項目	説明
文字コード	ジョブ履歴を出力する文字コードを選択します。複合機の言語設定に応じて、次から選択してください。 ・Shift-JIS 日本語の場合に選択します。 ・UTF-8（BOM あり） 日本語以外のマルチバイト文字の場合、かつ、出力されたジョブ履歴を Microsoft Excel で編集したい場合に選択します。 ・UTF-8（BOM なし） 英語の場合、または、出力されたジョブ履歴をスクリプトなどで処理したい場合に選択します。 初期値は［Shift-JIS］です。 **注記** 複合機の言語設定が日本語でも英語でもない場合は、［Shift-JIS］を選択しないでください。
日時形式	ジョブ履歴に出力される日時情報の形式を、次から選択します。 ・ローカル時 ご利用のタイムゾーンでのローカル時刻で出力します。 ・UTC UTC の時刻で出力します。 初期値は［ローカル時］です。 **補足** 「年月日」の並び順は、複合機の［日付の形式］の設定に従います。
ヘッダー行の言語	ジョブ履歴に出力されるヘッダー行と、一部のジョブ属性値の言語を、［日本語］または［英語］から選択します。 初期値は、複合機の言語設定が日本語の場合は［日本語］、日本語以外の場合は［英語］です。 ここで設定した言語で出力されるジョブ属性値は、次のものです。 ・ジョブの種類 ・ジョブタイプ詳細 ・入力（送信）種類 ・入力ポート ・出力（排出）先 ・PDL ・ジョブ処理状態 上記以外のジョブの属性値は、複合機に記録されているジョブの情報がそのまま出力されます。

項目		説明
ファイル名		必要に応じて、ジョブ履歴のファイル名に付加する任意の文字列を入力します。 複合機の操作パネルで入力できる文字だけを使用できます。 **参照** ・ファイル名について⇨「ジョブ履歴ファイル名の命名規則」(P.16) ・複合機で入力できる文字 ⇨ お使いの複合機の『ユーザーガイド』
	ファイル名に［製品名］、［シリアル番号］を付加する	チェックマークを付けると、複合機の製品名とシリアル番号が、ファイル名に付加されます。 **補足** 「製品名」は、CentreWare Internet Services の［プロパティ］>［本体説明］>［名前］で設定した文字列です。 **参照** 「ジョブ履歴ファイル名の命名規則」(P.16)

ジョブ履歴ファイル名の命名規則

ジョブ履歴ファイルのファイル名は、生成されたときの日時の前に、［ファイル形式設定］の設定値に従った文字列が付加されます。「年月日」の形式は、複合機の［日付の形式］の設定に従います。設定値ごとのファイル名の例を、次に示します。

［ファイル名］の入力値	［ファイル名に［製品名］、［シリアル番号］を付加する］	ファイル名
aaa	チェックマークあり	aaa_{製品名}_{シリアル番号}_{年月日}_{時分}.csv
なし	チェックマークあり	{製品名}_{シリアル番号}_{年月日}_{時分}.csv
aaa	チェックマークなし	aaa_{年月日}_{時分}.csv
なし	チェックマークなし	{年月日}_{時分}.csv

補足

・［ファイル名に［製品名］、［シリアル番号］を付加する］にチェックマークを付けると、複合機にアクセスして情報を取得します。このとき、［システム設定］で設定した機械管理者の ID、またはパスワードが誤っていると情報を取得できないため、ファイル名にエラーメッセージが付加されます。

・製品名に、ファイル名で使用できない文字が含まれている場合、アンダーバー（_）に置き換えられます。

・配信先に同じ名前のファイル名がある場合は、末尾に「_2」を付加したファイル名になります。

自動配信を設定する

ジョブ履歴を自動配信するための設定をします。

共有フォルダーを作成する

SMB サーバーとして使用するコンピューター上にフォルダーを作成し、共有フォルダーとして設定します。

共有名は、全角の場合は 1 ～ 32 文字、半角の場合は 1 ～ 64 文字で設定します。

作成した共有フォルダーに、書き込み権限を持つユーザーを 1 人以上設定します。

配信先を設定する

ジョブ履歴配信に、配信先の SMB サーバーの情報を設定します。

操作手順

1 ジョブ履歴配信の設定画面を表示します。

参照
「ジョブ履歴配信の設定画面を表示する」(P.13)

2 サイドメニューで、[自動配信設定] > [配信先設定] を選択します。

3 各項目を設定します。



項目	説明
サーバー名/IPアドレス *1	配信先の SMB サーバーのフルコンピューター名、または IP アドレスを入力します。 ・フルコンピューター名の例 host1.example.com ・IP アドレスの例 192.0.2.1（IPv4 の場合）、2001:DB8::1234（IPv6 の場合）
共有名 *1	SMB サーバーに作成した共有フォルダーの共有名を入力します。
保存場所 *1	共有フォルダーの下の階層のフォルダー名を入力します。 省略した場合、ジョブ履歴は共有フォルダーの直下に配信されます。

項目	説明
ユーザー名	共有フォルダーの書き込み権限を持つユーザー名を入力します。ドメインユーザーの場合は、「ユーザー名 @ ドメイン名」の形式で入力します。 省略した場合、複合機の設定によって「ユーザー名なし」または「Guest」とみなされます。
パスワード	共有フォルダーの書き込み権限を持つユーザーのパスワードを入力します。
ポート番号	[指定しない（標準ポート）]を選択すると、ポート番号に「445」が設定されます。 SMB サーバーのポート番号が「445」から変更されている場合は、[指定する]を選択し、ポート番号を入力します。ポート番号は SMB サーバーの管理者にお問い合わせください。

*1 配信先のパスは、入力された文字列を組み合わせて作成されます。
例：¥¥｛サーバー名 /IP アドレス｝¥｛共有名｝¥｛保存場所｝¥

4 設定が正しいかどうかを確認したい場合は、[試しに空ファイルをアップロードする]をクリックします。

正しく設定されている場合は、入力された設定に従い、ヘッダー行だけのジョブ履歴ファイルが配信されます。
エラーが発生した場合は、正しい情報を設定し直してください。

5 [新しい設定を適用]をクリックします。

配信方法を設定する

自動配信の方法を設定します。

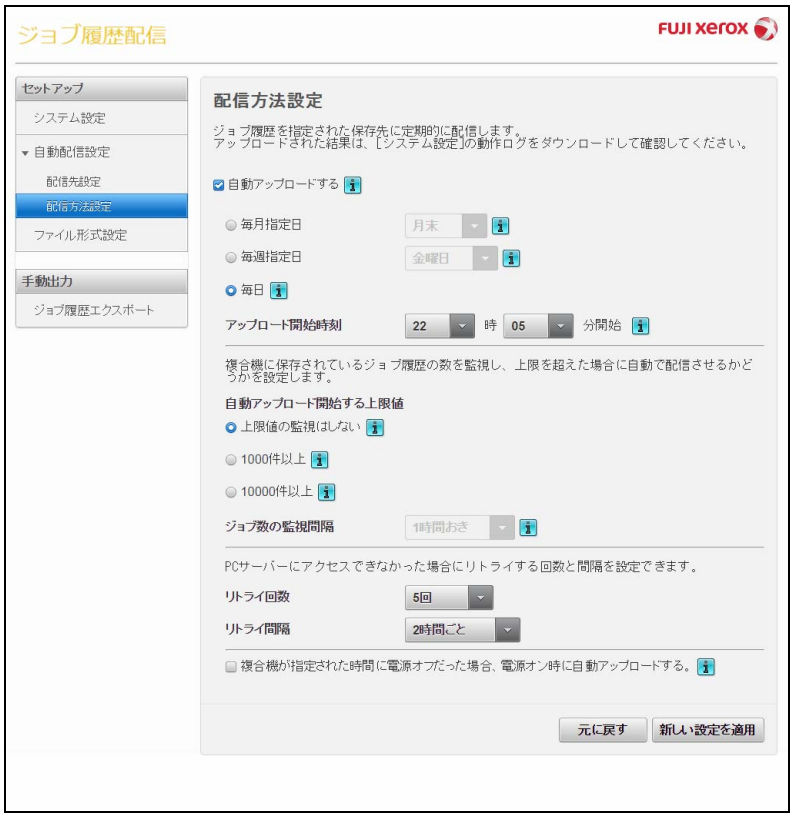
操作手順

1 ジョブ履歴配信の設定画面を表示します。

参照
「ジョブ履歴配信の設定画面を表示する」（P.13）

2 サイドメニューで、[自動配信設定] > [配信方法設定]を選択します。

3 各項目を設定して、［新しい設定を適用］をクリックします。



項目	説明
自動アップロードする	ジョブ履歴を自動で配信したい場合はチェックマークを付け、配信する日を次から選択します。 ・毎月指定日 月に 1 回配信する場合に選択します。 ［月末］、または［1 日］～［31 日］から日付を選択します。初期値は［月末］です。 ［月末］を選択した場合、または指定した日が存在しない月の場合は、その月の最終日に配信されます。 ・毎週指定日 週に 1 回配信する場合に選択します。 配信する曜日を選択します。初期値は［金曜日］です。 ・毎日 1 日に 1 回配信する場合に選択します。
アップロード開始時刻	配信の開始時刻を選択します。1 分単位で指定できます。初期値は 12:00（正午）です。 **補足** 実際に配信される時刻は、複合機の設定に従います。

項目	説明
自動アップロード開始する上限値	複合機に保存されているジョブ履歴の数を監視して、配信されていないジョブ履歴が指定した件数を超えたときに、自動で配信するかどうかを設定します。 ・上限値の監視はしない 複合機に保存されているジョブ履歴の数を監視しません。ジョブ履歴は、指定した日時にだけ配信されます。指定した配信日時の前に、ジョブ履歴の数が、複合機に保存できる最大件数（15,000 件）を超えた場合は、古いものから順に削除されます。 ・1000 件以上 前回の配信後に保存されたジョブ履歴の数が 1,000 件を超えると、配信を開始します。 ・10000 件以上 前回の配信後に保存されたジョブ履歴の数が 10,000 件を超えると、配信を開始します。 初期値は［上限値の監視はしない］です。
ジョブ数の監視間隔	何時間おきに、複合機のジョブ履歴の数を監視するかを、次から選択します。 ・1 時間おき ・3 時間おき ・6 時間おき 初期値は［1 時間おき］です。
リトライ回数	SMB サーバーにアクセスできなかったときにリトライする回数を、1 回～10 回から選択します。初期値は 5 回です。
リトライ間隔	リトライ処理の間隔を、次から選択します。 ・10 分ごと ・2 時間ごと ・12 時間ごと 初期値は［2 時間ごと］です。
複合機が指定された時間に電源オフだった場合、電源オン時に自動アップロードする	チェックマークを付けると、次の場合に、複合機の電源をオンにしたタイミングでジョブ履歴が配信されます。 ・設定した配信日時に複合機の電源がオフになっていた場合 ・リトライ処理中に複合機の電源をオフにした場合 ・設定した回数リトライしても配信できなかった状態で、複合機の電源をオフにした場合

リトライ処理について

リトライ処理で配信されるのは、指定日時に通信エラーなどで配信できなかったジョブ履歴です。処理中に終了したジョブの情報は配信されません。

リトライ回数が指定した回数に達しても配信できなかったジョブ履歴は、次の指定日時に配信されます。

リトライ処理中は、複合機のジョブの保存数は監視されません。

自動配信（アップロード）結果の確認

アップロードの結果を確認したい場合は、動作ログで確認できます。

動作ログのダウンロード方法については、「動作ログの取得方法」（P.23）を参照してください。

ジョブ履歴をエクスポートする

期間を指定して、その期間内に終了したジョブ履歴をエクスポートします。

補足
指定した期間内に終了したジョブがない場合は、ヘッダー行だけのジョブ履歴ファイルが出力されます。

操作手順

1 ジョブ履歴配信の設定画面を表示します。

参照
「ジョブ履歴配信の設定画面を表示する」(P.13)

2 サイドメニューで、[ジョブ履歴エクスポート]を選択します。

3 [開始日時]、および[終了日時]を設定して、[エクスポート]をクリックします。
[年月日]は、をクリックして表示されるカレンダーで選択します。



5 こんなときは

エラーメッセージと対処方法

ジョブ履歴配信のエラーメッセージと対処方法を示します。

対処方法を実施してもエラーが解決しない場合は、弊社担当者にお問い合わせください。

補足

お問い合わせ時に、動作ログの取得を依頼することがあります。動作ログの取得方法については、「動作ログの取得方法」（P.23）を参照してください。

メッセージ	対処方法
SMB 通信機能が無効になっています。複合機の設定を確認してください。	複合機のネットワーク設定を確認してください。 **参照** 「複合機の設定」（P.10）
サーバーが見つかりません。	［配信先設定］の［サーバー名 /IP アドレス］の入力内容を確認してください。 **参照** 「配信先を設定する」（P.17）
共有名が見つかりません。	［配信先設定］の［共有名］の入力内容を確認してください。 **参照** 「配信先を設定する」（P.17）
パス名またはディレクトリ名の指定が正しくありません。	［配信先設定］の［保存場所］の入力内容を確認してください。 **参照** 「配信先を設定する」（P.17）
ユーザー名が正しくありません。	ユーザーを有効にするか、ほかのユーザーを設定してください。
ユーザーがロックアウトされています。	
ユーザーが制限されています。空パスワードが許可されていません。	
ユーザーが無効になっています。	
ユーザーの有効期間が過ぎています。	
ユーザー数制限を超えています。	配信先の共有フォルダーを同時に共有できるユーザー数を変更するか、ほかのユーザーを指定してください。
パスワードが正しくありません。	［配信先設定（SMB サーバー）］の［パスワード］の入力内容を確認してください。
パスワードの変更が必要です。	パスワードが無効、または有効期限切れのため、変更が必要です。SMB サーバーのパスワードを変更した後、変更後のパスワードを［配信先設定（SMB サーバー）］の［パスワード］に設定してください。
パスワードの有効期間が過ぎています。	
指定されたファイル名は使用できません。	［ファイル形式設定］の［ファイル名］の入力内容を確認してください。
アクセス権が有りません。サーバーのアクセス権設定を確認してください。	指定されているユーザーに配信先のフォルダーのアクセス権を設定するか、配信先をアクセス権があるフォルダーに変更してください。
サーバーにログインできない時間帯です。	配信時刻を、共有フォルダーにログインできる時間に変更してください。

メッセージ	対処方法
ログイン可能なワークステーションが制限されています。	SMB サーバーのログインの制限を解除するか、ほかのサーバーを指定してください。
格納先の空き領域がありません。	格納先の空き領域を増やしてください。
通信エラーが発生しました。ネットワーク接続を確認してください。	ネットワーク接続、および通信ポート番号を確認してください。
通信がタイムアウトしました。ネットワーク接続を確認してください。	

動作ログの取得方法

動作ログの取得方法を説明します。

操作手順

1 ジョブ履歴配信の設定画面を表示します。

参照
「ジョブ履歴配信の設定画面を表示する」(P.13)

2 サイドメニューで、[システム設定]を選択します。

3 [動作ログのダウンロード]をクリックします。
必要に応じて、保存先フォルダーとファイル名を指定してダウンロードします。



6 注意と制限

- ジョブ履歴ファイルに出力されるジョブ履歴の範囲は、次のとおりです。
  - 手動でエクスポートする場合：指定した期間内に終了したジョブの履歴
  - 自動配信の場合：未配信、かつアップロード開始時刻の時点で終了しているジョブの履歴

  補足
  正常終了したジョブだけではなく、異常終了したジョブの履歴も含まれます。

- 複合機の時刻設定を変更した場合、ジョブ履歴が適切に配信されないことがあります。サマータイムの適用、および解除も含まれるので注意してください。
- ジョブ履歴の自動配信でエラーが発生し、リトライを指定した回数実行しても成功しなかった場合、配信できなかったジョブ履歴は、次の指定時刻に配信されます。
  未配信のジョブ履歴がある状態で指定された配信時刻になると、配信されていないジョブ履歴がすべて含まれるジョブ履歴ファイルが再度生成され、ファイル名には再生成時の日時が付加されます。
  このとき、リトライが発生した配信日時のあとに、ジョブ履歴ファイルの言語や文字コードなどを変更しても、再生成されたジョブ履歴ファイルには反映されません。次の配信でジョブ履歴ファイルが新規に作成される時点から反映されます。
- ［ファイル形式設定］で設定した［ヘッダー行の言語］は、ジョブ履歴ファイルに出力される言語に適用されます。ジョブ履歴配信の設定画面は、Web ブラウザーの言語設定が日本語の場合は日本語、日本語以外の場合は英語で表示されます。

7 付録

ジョブ属性の一覧

ジョブ履歴ファイルでは、1 件のジョブの情報が 1 行に出力されます。
出力されるジョブの属性を、次に示します。

ジョブの属性	説明	出力形式
日付	ジョブが終了した年月日	YYYY/MM/DD 補足 年月日の形式は、複合機の設定に従います。
年	ジョブが終了した年	YYYY
月	ジョブが終了した月	MM
日	ジョブが終了した日	DD
年月	ジョブが終了した年と月	YYYY 年 MM 月
月日	ジョブが終了した月と日付	MM 月 DD 日
完了時刻	ジョブが終了した時刻	hh:mm:ss
ジョブの種類	ジョブを実行した機能の種類	文字列 参照 「ジョブの種類」(P.27)
ジョブタイプ詳細	ジョブを実行した機能の詳細	文字列 参照 「ジョブタイプ詳細」(P.27)
入力 (送信) 種類	プリントやダイレクトファクスなどで、コンピューターからデータを送信するときに使用されたプロトコル	文字列 参照 「入力(送信)種類」(P.31)
入力ポート	プリントなどのジョブを送信するときに使用されたネットワークポート	次のどちらかの文字列 ・Ethernet1 ・Ethernet2
PC 名	プリントやダイレクトファクスなどを指示した、コンピューターのホスト名	文字列
UserID	プリントやダイレクトファクスなどを指示したユーザーのユーザー ID	文字列
User 名	UserID に対応するユーザー名	文字列
AccountID	操作パネル、プリンタードライバー、またはファクスドライバーで入力した AccountID	文字列
文書名	プリントやダイレクトファクスした文書名	文字列
出力 (排出) 先	用紙の排出先、またはデータを転送するときに使用されたプロトコル	文字列 参照 「出力 (排出) 先」(P.31)
1-UP	1-UP の面数	整数値
2-UP	2-UP の面数	整数値
4-UP	4-UP の面数	整数値
N-UP	N-UP の面数	整数値

ジョブの属性	説明	出力形式
片面	片面の枚数	整数値
両面	両面の枚数	整数値
PDL	送信または受信したデータの種類	文字列 参照 「PDL」（P.31）
{プリント面数}	カラーモードと用紙サイズの組み合わせごとの面数 参照 「面数、枚数の項目名について」（P.26）	整数値
{プリント枚数}	用紙サイズと紙質の組み合わせごとの枚数 参照 「面数、枚数の項目名について」（P.26）	整数値
{スキャン面数}	カラーモードと用紙サイズの組み合わせごとの面数 参照 「面数、枚数の項目名について」（P.26）	整数値
ジョブ処理状態	ジョブ処理の状態	次のどれかの文字列 ・完了 ・完了（警告あり） ・中止 ・中止（システム） ・不明
フォルトコード	異常終了の状態を表すコード 補足 弊社担当者へのお問い合わせ時に必要なことがあります。	{3 桁の数字} - {3 桁の数字}
関連ジョブ	親ジョブと子ジョブが生成されたときに、子ジョブに記録される親ジョブの ID	整数値
ジョブ番号	用紙にプリントして、ジョブ履歴を特定するための ID	文字列
ジョブ番号	ジョブに付けられる ID	整数値

面数、枚数の項目名について

プリントやスキャンの面数や枚数の項目名は、次のように表示されます。

ジョブの属性	項目名の形式	例
プリント面数	{カラーモード}、{用紙サイズ}	カラー、A4
プリント枚数	{用紙サイズ}、{紙質}	Letter、普通紙
スキャン面数	{カラーモード}、{用紙サイズ}	カラー原稿、A4

項目名に表示される文字列は、次のとおりです。

- カラーモード（プリントの場合）
  - カラー
  - 白黒
- カラーモード（スキャンの場合）
  - カラー原稿
  - 白黒原稿
- 用紙サイズ
  - A4
  - B4
  - A3
  - Letter
  - Legal
  - Ledger
  - その他
- 紙質
  - 普通紙
  - うら紙
  - その他

各項目の詳細

ジョブ履歴に文字列の形式で出力される項目の詳細について説明します。

補足

（空白）は、その項目に何も出力されないことを示します。

ジョブの種類

文字列			
コピー	スキャン	ファクス	プリント
システムシート	ファイル転送	電子メール転送	ジョブフロー
未定義	INTERNAL	不明	

ジョブタイプ詳細

ジョブの種類	文字列
コピー	コピー
	コピーサーバーコピー
スキャン	SCAN
	Xdom スキャン
	Xdom コピー
	ファクスポーリング予約
	ファクス親展ポーリング予約
	スキャン文書蓄積
	コピーサーバースキャン
	Web スキャン
	自動階調補正
	スキャン BMLinkS

ジョブの種類	文字列
ファクス	FAX
	ダイレクトファクス送信
	蓄積文書ファクス送信
	電子メール受信文書ファクス送信
	ファクス同報送信
	ファクス自動送信
	ファクス手動送信
	ファクスイミディエト自動送信
	ファクス自動親展送信
	ファクスポーリング送信
	ファクス親展ポーリング送信
	ファクスレポート送信
	ファクス中継同報指示
	ファクス中継同報送信
	ファクスリモートメンテナンス
	インターネットファクス受信文書ファクス（自動）送信
	ファクス / インターネットファクス同報送信
	サーバーファクス送信
プリント	プリント
	セキュリティプリント
	プルーフプリント
	プルーフ受信 1 部印刷
	電子メール受信プリント
	ディレイプリント
	メディアプリント
	メディアインデックスプリント
	課金認証プリント
	デジカメプリント
	デジカメインデックスプリント
	文書プリント
	文書インデックスプリント
	XDOD プリント
	DFE プリント
	Web プリント
	プライベートプリント
	ファクス自動受信プリント
	ファクス手動受信プリント
	ファクスイミディエト受信プリント
	ファクスポーリング予約文書確認プリント
	ファクス親展ポーリング予約文書確認プリント
	ファクスポーリング受信プリント

ジョブの種類	文字列
	ファクスイミディエトポーリング受信プリント
	ファクス集信プリント
	ファクスイミディエト集信プリント
	ファクス中継同報受信プリント
	インターネットファクス受信プリント
	スキャン蓄積文書プリント
	プリントデータ蓄積文書プリント
	ファクス蓄積文書プリント
	インターネットファクス蓄積文書プリント
	電子メール蓄積文書プリント
	蓄積文書プリント
	コピーサーバープリント
	BMLinkS プルプリント
システムシート	PostScript 初期化プリント
	レポートプリント
	機能設定リスト
	ジョブ履歴レポート
	エラー履歴レポート
	スタートアップレポート
	フォントリスト
	蓄積文書リスト
	DV 管理レポート
	保守管理レポート
	ファクス通信管理レポート
	ファクス同報送信レポート
	ファクス中継同報レポート
	ファクス集信レポート
	ファクスモニターレポート
	ファクスプロトコルモニターレポート
	ファクス未送信レポート
	インターネットファクスモニターレポート
	インターネットファクス未送信レポート
	階調補正チャート
	テスト印刷
	スタンプ一覧リスト
ファイル転送	MAILBOX
	セキュリティ受信
	ディレイ受信
	課金認証受信
	スキャン文書 CentreWare 転送
	スキャン文書ファイル転送

ジョブの種類	文字列
	USB メモリー保存
	ファクス自動受信
	ファクス手動受信
	ファクス親展受信
	ファクスポーリング受信
	ファクス親展ポーリング受信
	ファクス中継同報受信
	インターネットファクス親展受信
	蓄積文書ファイル転送
	蓄積文書ファイル送信
	電子メール親展受信
	プリント文書親展受信
	蓄積文書 SMB フォルダ蓄積
	ファクスプロトコールモニターレポート蓄積
	コピーサーバー編集
	プライベート受信
	プライベートプリント転送
	プリント指示
電子メール転送	スキャン文書電子メール送信
	スキャナー（URL 送信）
	ファクス受信文書電子メール送信
	インターネットファクス送信
	ファクス（自動）受信文書インターネットファクス送信
	蓄積文書電子メール送信
	蓄積文書インターネットファクス送信
	蓄積文書（URL 送信）
ジョブフロー	ジョブフローサービス
	外部サービス呼出
	ジョブフローサービスログ転送

補足
上記に該当しない場合は、「ジョブの種類」および「ジョブタイプ詳細」に「不明」と記録されます。

入力（送信）種類

文字列			
スキャナー	その他	パラレル	シリアル
EtherTalk	lpd	NetWare:PServer	NetWare:RPrinter
Salutation	IPP	SMB	SMTP
POP3	Port9100	USB	HTTP
BMLinkS	USB2	WSD Print*1	ThinPrint
FTP	WebDAV	{ファクス発信元番号}	内蔵 HDD
Report/List	PS Initialize		

*1 WSD とは、「Web Services on Devices」の略称です。

出力（排出）先

文字列			
自動	排出トレイ	サイドトレイ	ソーター
ビン X*1	スタッカービン X*1	フィニッシャー	Salutation
FTP	HTTP	SMTP	HDD
SMB	WebDAV	BMLINKS	Netware
XeroxHTTP	Media	WSD*2	IPP
LPD	AirPrint Scan	{ファクス相手先番号}	(空白)
その他			

*1 「X」はビンの番号です。
*2 WSD とは、「Web Services on Devices」の略称です。

PDL

文字列			
不明	自動	HP-PCL	HPGL
PJL	PostScript	PDF	ESCP
PR201PL	TIFF	DIAGNOSTIC	ART
PLW	KS	KSSM	XJCL
JFIF	Bitmap	RAW	BILEVEL
DocuWorks	HP-PCLXL	XPJL	KS5895
EXIF	IMS	XPS*1	PDFA
CALS	CGM	VRF	VCGL
FXMMR	ZJS		

*1 XPS とは、「XML Paper Specification」の略称です。

ライセンスについて

ここでは、ライセンスについて説明します。必ずご確認ください。

ジョブ履歴配信

Copyright 2016 Fuji Xerox Co., Ltd. All rights reserved.

* 本製品は、「OSS 一覧表」に記載された OSS が含まれています。各 OSS の適用ライセンスおよび著作権表示については、次の「OSS 一覧表」をご参照ください。また、個別のライセンス条件については、「OSS 一覧表」の下に記載された各 OSS ライセンスをご覧ください。

「OSS 一覧表」（ ジョブ履歴配信 ）

適用ライセンス	OSS	Copyright 表示
The MIT License (MIT) [ライセンス本文 1]	Normalize.css 2.1.1	Copyright (c) Nicolas Gallagher and Jonathan Neal
	html5shiv 3.6.2	Copyright (c) 2014 Alexander Farkas (aFarkas).
	Treeview 1.4.1	Copyright (c) 2008 Jorn Zaefferer
	colResizable 1.3	Copyright (c) 2012 Alvaro Prieto Lauroba http://quocity.com/colresizable
	jQuery watermark plugin 1.0.2	http://opensource.org/licenses/MIT
	validation 1.11.1	Copyright Jorn Zaefferer
The MIT License (MIT) [ライセンス本文 2]	jQuery 1.1.0.2	Copyright jQuery Foundation and other contributors, https://jquery.org/
The MIT License (MIT) [ライセンス本文 3]	jQuery UI 1.1.0.4	Copyright jQuery Foundation and other contributors, https://jquery.org/
The MIT License (MIT) [ライセンス本文 4]	Globalize 0.1.1	Copyright jQuery Foundation and other contributors, https://jquery.org/
Apache License, Version 2.0 [ライセンス本文 5]	Apache Axis C++	Copyright 2000-2005 The Apache Software Foundation.
	Apache Xerces-C++	Copyright Apache Software Foundation Copyright 2011 Fuji Xerox Co., Ltd
	csvpp	http://code.google.com/p/csvpp/
Apache License, Version 2.0 [ライセンス本文 6]	CSS3 PIE 1.0.0	Copyright 2010 Jason Johnston
Apache License, Version 2.0 [ライセンス本文 7]	Apache Commons Net	Copyright 2016 The Appache Software Fundation
	Jettison	Copyright 2006 Envoi Solutions LLC
Indiana University Extreme! Lab Software LicenseVersion 1.1.4c [ライセンス本文 8]	xpp3(Xml Pull Parser 3rd Edition)	Copyright (c) 2002 Extreme! Lab, Indiana University. All rights reserved.

適用ライセンス	OSS	Copyright 表示
OpenSSL License Original SSLeay license [Dual License] [ライセンス本文 9]	Open SSL	[Open SSL License] Copyright (c) 1998-2016 The OpenSSL Project. All rights reserved. [Original SSLeay License] Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
zlib License [ライセンス本文 10]	zlib	Copyright (C) 1995-1998 Jean-loup Gailly and Mark Adler
Info-ZIP License [ライセンス本文 11]	Info-ZIP	Copyright (c) 1990-1999 Info-ZIP. All rights reserved.

ライセンス本文 1

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

ライセンス本文 2

This software consists of voluntary contributions made by many individuals.For exact contribution history, see the revision history available at https://github.com/jquery/jquery

The following license applies to all parts of this software except asdocumented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

All files located in the node_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

ライセンス本文 3

This software consists of voluntary contributions made by many individuals.For exact contribution history, see the revision history available at https://github.com/jquery/jquery-ui

The following license applies to all parts of this software except asdocumented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

Copyright and related rights for sample code are waived via CC0. Sample code is defined as all source code contained within the demos directory.

CC0: http://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/

====

All files located in the node_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

ライセンス本文 4

This software consists of voluntary contributions made by many individuals.For exact contribution history, see the revision history available at https://github.com/jquery/globalize

The following license applies to all parts of this software except asdocumented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

Copyright and related rights for sample code are waived via CC0. Sample code is defined as all source code contained within the demos directory.

CC0: http://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/

====

All files located in the node_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

ライセンス本文 5

Apache License

Version 2.0, January 2004
http://www.apache.org/licenses/

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor

for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work,

provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/ or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ライセンス本文 6

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ライセンス本文 7

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0 Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

ライセンス本文 8

Indiana University Extreme! Lab Software License

Version 1.1.1

Copyright (c) 2002 Extreme! Lab, Indiana University. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. The end-user documentation included with the redistribution, if any, must include the following acknowledgment:

"This product includes software developed by the Indiana University Extreme! Lab (http://www.extreme.indiana.edu/)."

Alternately, this acknowledgment may appear in the software itself, if and wherever such third-party acknowledgments normally appear.

4. The names "Indiana Univeristy" and "Indiana Univeristy Extreme! Lab" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact http://www.extreme.indiana.edu/.

5. Products derived from this software may not use "Indiana Univeristy" name nor may "Indiana Univeristy" appear in their name, without prior written permission of the Indiana University.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS, COPYRIGHT HOLDERS OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

ライセンス本文 9

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)""This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

OpenSSL License

/* ==

*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted
* provided that the following conditions are met:
*
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions
* and the following disclaimer.
*
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions
* and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with
* the distribution.
*
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the
* following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project
* for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
*
* 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to products derived from
* this software without prior written permission. For written permission, please contact
* openssl-core@openssl.org.
*
* 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in
* their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
*
* 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
* "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit
* (http://www.openssl.org/)"
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR
* IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES
* OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.
* IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY
* DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
* DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
* OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT

* LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT
* OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
* ==
*
* This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
* This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).
*
*/

/*
* This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
* The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.
*
* This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions
* are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution,
* be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation
* included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder
* is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).
*
* Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
* If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of
* the parts of the library used.
* This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online
* or textual) provided with the package.
*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted
* provided that the following conditionsare met:
* 1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and
* the following disclaimer.
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of
* conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials
* provided with the distribution.
* 3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the
* following acknowledgement:
* "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word
* 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not

cryptographic
* related :-).

* 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory
* (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written
* by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

*

* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED
* WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF
* MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO
* EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT,
* INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE,
* DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY
* OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING
* NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE,
* EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE..

*

* The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code
* cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution

* licence [including the GNU Public Licence.]

*/

ライセンス本文 10

THIS FILE is almost entirely based upon code by Jean-loup Gailly and Mark Adler. It has been modified by Lucian Wischik. The modifications were: incorporate the bugfixes of 1.1.4, allow unzipping to/from handles/pipes/files/memory, encryption, unicode, a windowsish api, and putting everything into a single .cpp file.The original code may be found at http://www.gzip.org/zlib/

The original copyright text follows.

zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library version 1.1.3, July 9th, 1998

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following

restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly　　Mark Adler

jloup@gzip.org　　madler@alumni.caltech.edu

The data format used by the zlib library is described by RFCs (Request for Comments) 1950 to 1952 in the files ftp://ds.internic.net/rfc/rfc1950.txt (zlib format), rfc1951.txt (deflate format) and rfc1952.txt (gzip format).

The 'zlib' compression library provides in-memory compression and decompression functions, including integrity checks of the uncompressed data. This version of the library supports only one compression method (deflation) but other algorithms will be added later and will have the same stream interface.

Compression can be done in a single step if the buffers are large enough (for example if an input file is mmap'ed), or can be done by repeated calls of the compression function. In the latter case, the application must provide more input and/or consume the output (providing more output space) before each call.

The library also supports reading and writing files in gzip (.gz) format with an interface similar to that of stdio.

The library does not install any signal handler. The decoder checks the consistency of the compressed data, so the library should never crash even in case of corrupted input.

for more info about .ZIP format, see ftp://ftp.cdrom.com/pub/infozip/doc/appnote-970311-iz.zip

PkWare has also a specification at ftp://ftp.pkware.com/probdesc.zip

ライセンス本文 11

This is version 1999-Oct-05 of the Info-ZIP copyright and license.

The definitive version of this document should be available at ftp://ftp.cdrom.com/pub/infozip/license.html indefinitely.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van er Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs,

Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Christian Spieler, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. Altered versions--including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, and dynamic, shared, or static library versions--must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases--including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or of the Info-ZIP URL(s).

4. Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

ジョブ履歴配信 取扱説明書

著作者　富士ゼロックス株式会社
発行者　富士ゼロックス株式会社

発行年月　2016年 10月　第1版

（帳票番号 : ME7822J1-1）